

信連の組織体制の整備について

J Aバンクあいちを取り巻く情勢は、コロナ禍を経た社会の価値観・消費行動の変容や、非接触・非対面への転換等のデジタル化の加速、業態・業種を超えた競合激化、更には、持続可能な経済・社会・環境問題への関心の高まりなど、これまで以上に不透明感や不確実性、複雑性を高めながら、加速度的な情勢変化に直面しています。

信連においては、こうした情勢変化に対してスピード感をもって適切に対処し、今後も県下J Aの負託に応え、機能還元・利益還元機能等の県域機能を十全に発揮し得る事業運営体制を構築するため、令和6年4月1日付で組織体制の整備を実施しました。

1 組織全体戦略の企画・管理機能にかかわる体制強化

総合企画部が担う経営企画機能と財務企画部が担う財務戦略機能については、組織全体戦略の企画・管理にかかわる機能として、関連性の高い機能であり、これを同一の単位組織内で一体運営するため、両部署を統合します。

なお、統合後の部署は「総合企画部」とします。

2 個別提案型のJ Aサポートの強化に向けたJ A指導・支援部門の体制強化

県下J A信用事業における持続可能な収益モデルの構築に向け、県下J Aが定める個々の目指す姿の実現をサポートしていくうえで、J Aバンク統括部が担う県下J A信用事業の経営戦略や事業推進の企画機能と、J Aバンク研修相談部が担う県下J A信用事業の人材育成機能、および相続相談・資産形成の個別推進機能は、ライフプランサポートの取組強化、貸出態勢の取組強化等を推し進めるうえで、関連性の高い機能であり、これを同一の単位組織内で一体運営するため、両部署を統合します。

なお、統合後の部署は、「J Aバンク統括部」とします。

以 上

機構図と主な業務分掌

■ は変更箇所

